

1961年(昭和36年)

平和宣言

昭和二十年八月九日午前十一時二分

この日この時、私ども長崎市民は、原爆の一閃により煉獄の惨苦にさいなまれた。

爾来十有六年、今もなお眼を覆う当時の惨状は脳裡に刻まれて去らず。

哀傷悲痛の念を絶つことができない。

ここに、無辜十万死没者の霊をまつり、その冥福を祈るとともに、平和を希うことが人類普遍の姿であることに念をいたし、戦争の惨禍を避け、特に核兵器の製造、使用の絶対禁止は原爆都市長崎市民の悲願である。

いまその実現を諸国民の良識に訴え、これを世界に宣言する。

昭和三十六年八月九日

長崎市長 田川 務